

今週のメニュー

[トピックス](#)

VECホームページがリニューアル

[随想](#)

ベトナム紀行 ハノイ街角の風景（第二回）

関東学院大学 織 朱實

[編集後記](#)

トピックス

VECホームページがリニューアル

既に、メルマガでお知らせしていましたが、7月15日にVECのホームページ（HP）をリニューアルしました。

VECのHPは、1998年11月に開設後、トップページなどの改訂や「ここがおかしい」、「このデータが古い」といった苦情やご指摘に対して、その都度、部分的な修正を繰り返して来ました。その結果、全体の統一感もやや損なわれてきたことも否めません。一方で、社会環境も大きく変わり、塩ビ製品を身近に感じていただくための情報発信が必要になってきました。こうしたことを織り込み、今回、HPを全面改訂しました。

まずはトップページからご覧いただきましょう。塩ビ製品の写真と“新着情報”、“お知らせ”を見やすく配置し、写真をクリックすると該当する塩ビ製品の紹介ページがご覧いただけるようにしました。塩ビに関する新しい情報の紹介は“新着情報”に、協会からのお知らせやHPの更新情報などは“お知らせ”に載せるようにいたしました。その下には塩ビをやさしく解説した「家族で学べるページ」、わかりやすいと高い評価をいただいている広報パンフ「環境最前線」、リサイクルへの取り組みを紹介する「リサイクルビジョン」、デザイナーによる塩ビを使った作品を紹介する「PVC DESIGN」、更に「PVC News」、「樹脂サッシ」、「樹脂サイディング」につながるバナーを用意しました。

新しいHPでは、旧HPにあった「ファクトブック」をベースに検索機能を充実し、サイト内検索や外部の検索エンジンを使用して調べやすいように作成しました。トップページのメニューバーやサイト内検索から、調べたい項目を選択することにより簡単に目的を果たすことができるようになっていきます。加えて、検索項目も増加しており、調べやすくなったと思っています。作成に当たり見やすく分かりやすく、を心がけ、関連する第三者のHPにリンクさせることで、より客観的で充実した情報につながるよう心がけました。主な項目をご紹介します。

「塩ビとは」では、塩ビ樹脂の製法から製品にいたる加工法、用途、その物性・特長などについて説明しています。また様々な塩ビ製品をご紹介します写真も掲載いたしました。塩ビの用途の広さ、その特長をご理解いただければと思います。

「環境特性」では、塩ビの環境性能の優れた面や塩ビがダイオキシン生成の主原因とした過去の誤った考えについて、環境省のパンフレットに沿って説明しています。

「リサイクル」では、塩ビ樹脂のリサイクル適性やリサイクルの方法について説明し、業界で取り組んでいる「リサイクルビジョン」や新技術開発などを支援する「支援制度」を解説しています。同時にグリーン購入やエコマークに制定された塩ビ製品が増加していることも紹介しています。

「安全性」では、塩ビ樹脂とその添加剤の安全性を、「資料室」では塩ビの歴史や過去の生産出荷、海外の状況などを盛り込みました。

今後更に充実していき、今まで以上にたくさんの方にご覧いただき、お役に立てていただければと思います。(了)

新しいHPのアドレスは、以前と変わらず以下の通りです。

<http://www.vec.gr.jp/>

随想

ベトナム紀行 ハノイ街角の風景（第二回）

関東学院大学 織 朱實

前回の紀行文に対しては、多方面から「読みましたよ」と声をかけていただきメールマガジンの影響力に今さらながらにびっくりさせられています。

第一回でご紹介した「スイーツ」だけでなく、ベトナムには美味しいものがたくさんありましたが、まず写真は「美味しい！安い！ベトナムに来て良かった！」と思ったブンチャ。200円くらいで、付け麺に、お肉（豚肉）の素揚げ、野菜（香菜やサニーレタス等）が食べ放題。写真は「肉入り春巻き（春雨いり）」を豪快につけ麺・スープに入れるタイプで、野菜もつけ麺も好きなだけ取り放題です（野菜の量が凄いでしょ）。私は「菜っ葉大好き！」人間なので、この菜っ葉入れ放題というのが、本当に嬉しかったです。出た野菜は大喜びでつけ麺にいれてパクパク！一皿全部食べきって「やった！」と達成感に浸っていたらすぐ次の菜っ葉が山盛りやってきて、がっかり！ということも何度か（まあ、無理して全部食べる必要はないのですが）。

そして、もう1枚の写真は日本でもお馴染みの「フォー」。某氏が「このフォーを食べないとハノイに来た気にならない」という素朴な逸品です。これも200円以下で野菜は自分の好みで入れる方式。



さて、前回のベトナムを訪問した際にベトナムのタクシーの運転手さんに軽くだまされるという事件があったので、今回は「リベンジ・ベトナム！」もう、単位を間違えないぞ！」という意気込みでしたが、やはりしっかりやられました。

到着日、オーダーメイドのシルクのワンピースを作り少し町外れにあるお店に向かった時のこと。またまた、不慣れな感じで「多ければお釣りをくれるよね」と思いながらベトナムドンを出すと、運転手はにこにこ「有難う！帰りも待っていらっしゃいますか？」と大サービス。降りてから、よくよく確認したらやはり「今の10倍以上払っちゃったよね。」とNさんとまたまた苦笑。

リベンジするはずが、返り討ちにあいました。まあ、10倍以上といっても、日本円で換算すれば1500円程度の話。それほど悔しがるものでもありませんけど（日本の距離からすればそれくらいは軽くいっている感じでした）。

帰りはこんなことがないようにと、お店のお姉さんにホテルからだいたい150円くらいと相場を聞いて、タクシーを探してもらうことに。お姉さんが捕まえてくれたのは、ちょうどお店の前にいたタクシー。それはなんと！さっきのタクシーの運転手さんでした！とってもおいしい思いをしたので、もう一度私たちを乗せようと待っていたらしいのです。そこで、お店のお姉さんに、「このタクシーの運転手さんに行き10倍以上取られたの」と話したところ、ちゃんと半額取替えてくれて、ホテルまでのタクシー代も無料ということにしてくれました！やった！リベンジ！ベトナム、タクシー！！

「ここで待ってなければ、最初のお金は丸々儲かっていたのにね。」と大笑いです。悪いことをしようと思っても、どこか抜けているので憎めないベトナムの人達です。その後は、もうお金の単位もばっちり、改造タクシーでメーターがぐるぐる回っても、100円～300円だけ支払って「え！足りないよ！メーターみなよ（ベトナム語）」と文句を言われても、「これでいいでしょ。これ以上は払わない。メーターがぐるぐるまわっているんだから（日本語と目力で有無を言わせない！気力勝ち！）」ってことで、あちらこちらで「リベンジ！ベトナム！」を実行しまくりました（もっとも、同行のHさんには「つ、強いですね」とちょっと引かれましたが。）



次の写真は、Nさんが「撮って、撮って！」と大喜びした夜のハノイの街角にいた謎の風船売り。ブンブンと行きかうバイクをものともせず、道で風船を果敢に売っています。買う人がいるのかしら？なんにしてもエキゾチックな風景ですけれどね。そしてちょうど季節がジャックフルーツの季節だったのでジャックフルーツ売りのお兄ちゃんの写真です。ちょっと気取っているのが面白いですね。

今回は、ベトナム編最終回です。



前回のベトナム紀行 ハノイ街角の風景（第一回）は、下記からご覧頂けます。

http://www.vec.gr.jp/mag/229/mag_229.pdf

編集後記

パチンコ店内でガソリンを撒いた放火殺人や中国新疆ウイグル自治区の民族衝突。サミットの温暖化対策も先進国の足並みは揃いそうですが、新興国が難色を示しており、先行き不透明。天気ばかりでなくニュースもこの所うっとうしいのばかり。九州南部に続いて、14日、関東甲信越地方も梅雨明けしました。お天気と連動してカラッとした明るいニュースが増えてほしいものです。

ベトナムのタクシーって、油断なりませんね。でもこれがグローバルスタンダードと考えて行動しないとイケないのかも？後から訪れる日本人が鴨にされないためにもリベンジできたのは何よりです。(丸茶)

関連リンク

[メールマガジンバックナンバー](#)

[メールマガジン登録](#)

[メールマガジン解除](#)



編集責任者 事務局長 東 幸次

東京都中央区新川 1-4-1

TEL 03-3297-5601

FAX 03-3297-5783

URL <http://www.vec.gr.jp>

E-MAIL info@vec.gr.jp
